

魚沼基幹病院 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	Factors Associated with Vaginal Delivery After Labor Induction for Overdue Pregnancies (分娩予定日超過における陣痛誘発での経膣分娩の関連因子の検討)
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2015年6月-2020年5月の期間に分娩予定日超過に対して陣痛誘発を行ったみなさん
③概要	分娩予定日超過に対して陣痛誘発を行うことは一般的な診療行為ですが、経膣分娩に至る因子があるかはまだ十分わかっていません。今回、以前に分娩予定日超過に対して陣痛誘発を行った症例を対象として、経膣分娩に至った群と帝王切開を行った群に分け、関連する因子の有無を検討する研究を計画しました。
④申請番号	03-011
⑤研究の目的・意義	分娩予定日超過に対して陣痛誘発を行うことは一般的な診療行為だが、経膣分娩に至る因子はまだ十分わかっておらず、その因子の有無を検討するため。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2022年3月まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている周産期データを利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	初産経産、年齢、身長、体重、陣痛誘発の種類、児体重、児頭囲、分娩時出血量 など
⑨利用の範囲	魚沼基幹病院 産婦人科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	魚沼基幹病院 産婦人科 特任講師 吉田邦彦
⑪お問い合わせ先	魚沼基幹病院 産婦人科 特任講師 吉田邦彦 電話 025-777-5067(代) E-mail kunihiko5083@gmail.com